

＝平成9年度 施政方針＝



2 優しさと安らぎと 感性あふれる 蒲郡づくり

第2は、「優しさと安らぎと感性あふれる蒲郡づくり」であります。住みよいまちづくりには、安全かつ快適で便利な道路網や公園、下水道、安定給水などの生活基盤を整備していくとともに、恵まれた自然景観を保全し、美しい街並みをつくっていくことが必要であると思います。

ある蒲郡をつくっていくことが重要であります。まず、道路網の整備であります。骨格となる国・県道の整備を最優先で進めるとともに、市内幹線道路の整備を早急に進め、快適で安全な道路づくりに全力を尽くしてまいります。

23号蒲郡バイパスにつきましては、調査の促進と早期事業化を国、県に強く働きかけてまいります。24号中央バイパス区間につきましては、本宿線と市道高立田中郷

1号線との区間が、9年度早々に暫定2車線で部分開通ができるようになり、引き続き新市民病院から東側の区間につきましても、県との連携を図り整備を積極的に推進してまいります。

また、県道深溝西浦線バイパスも、新年度内には一部区間が開通できるように、県に対して要請してまいります。

そのほか、まちづくりの軸となる国・県道の整備促進を関係機関に働きかけていくとともに、清田線、東前線、蒲郡環状線、(仮称)形原西浦線及び(仮称)豊岡大塚線など市内の幹線道路の事業推進を図ってまいります。



生活道路につきましても、歩道の点検委託をはじめ、歩道改良、側溝及び交通安全施設等を整備し、人にやさしい道路環境を創りあげてまいります。

なお、道路予定地等公共用地の先行取得にあたりましては、積極的に蒲郡市土地開発公社を活用し、事業推進を図ってまいります。

また、当地区の市街地再開発事業であります。駅南地区につきましては、物件の移転を推進するとともに、区画道路を築造するなど面的整備を進めてまいります。

また、当地区の市街地再開発事業であります。駅南地区につきましては、西両地区の計画内容に検討を加えながら、事業の具体化に向けて、都市計画決定のための準備作業に取り組んでまいります。

中部地区につきましては、本宿線及び中央バイパスなど主に幹線道路の周辺を整備し、通行の安全と利便を図りながら、面的整備を推進してまいります。

蒲南地区につきましては、早期完成を目指し、最善の努力をしてまいります。